



平成29年4月2日 奥都城春季大祭 演芸大会



発行所
大牟田・荒尾地区与論会
発行人・町 謙二
TEL 0944-31-3144

第119号

平成29年

秋季大祭のお知らせ

今年は大牟田市制100周年の年でした。色んな記念行事が行われた中、おおむた「大蛇山」まつり1万人の総踊りに今年も会員50人ほど参加し、華を添えることができました。

さて、左記のとおり秋季大祭を行いますので、たくさんの方々の参加をお願いします。

一、とき 9月17日(日) 午前10時～12時

一、ところ 与洲奥都城前広場

注意事項

お神酒を用意しております

「飲酒運転」はくれぐれもしないようお願い致します

与論会の動き

自 平成29年4月
至 平成29年8月

平成29年

4月1日 大祭準備・舞台設営 役員一同 16時

2日 春季大祭 650人集う

5月14日 奥都城清掃 1・2地区担当

17日 与論中学校修学旅行生徒 奥都城にて交流会

新港町港務所社宅跡・三川坑・三池港・万田坑見学

6月11日 奥都城清掃 12・20地区担当

11日 与論会監査 与洲会館 11時より

7月22日 おおむた「大蛇山」まつり1万人の総踊り

約50人参加

8月6日 奥都城清掃 3・5地区担当

13日 奥都城お盆参り 約200名お参りする

18日 大牟田与論教育文化交流訪問団出発

2泊3日 17名訪問

▼次の方がおじくになりになりました

謹んで哀悼の意を表し心からご冥福をお祈り申し上げます

月日	氏名	年齢	喪主	住所
7月31日	野口カミ	96歳	野口高廣	大牟田市原山町



平成29年4月2日 奥都城春季大祭

市制100周年の支えに

与論先祖を慰霊

大牟田・荒尾地区与論会(町謙二会長)主催の与洲奥都城春季大祭が2日、大牟田市昭和町の奥都城(納骨堂)前広場で開催され、帰省者も合わせて約650人が参拝。故郷与論島から離れたこの地で三池炭鉱の荷役作業などを通じて日本の産業近代化に貢献した先祖の苦勞をたたえ、感謝の意をこめて慰霊した。

郷土遥拝や神職による祝詞奏上、玉中奉てんに続いて町会長があいさつ。

大牟田・荒尾地区与論会の前身である与洲奥都城会の初代会長・川畑里住さんらがかつて与論町に寄贈した紅白幕2枚を管理できなくなったことから「第一の故郷である大牟田・荒尾で使って」と昨年送られてきて、今大会でも会場に張られていることを改めて紹介。5月17日には3年連続で与論中学校の修学旅行での訪問を受け入れることを明かし「ソメイヨシノはまだ咲き初めだが、7年前の三池移住100周年の際に記念植樹したしだけ桜3本が満開なのがうれしい」と述べ、今後も故郷与論との交流を続けていく思いなどを語った。

続いて野田国義参議院議員が昨年夏の大牟田与論教育文化交流訪問団に参加した思い出など、大橋克己原議会議員は誕生したばかりの大牟田市マスコミキャラクター「ジャー坊」が手につるはしを持ち、キャップランプ姿であることを挙げ、市制100周年を迎えた大牟田は「三池炭鉱と共に発展してきたまちであり、そ

れを支えたのが与論出身者であることを強調。

その後、経過報告なども行われ、参加者は近況報告をしながら懇親した。

4月3日 有明新報

祭典終了後、演芸大会を開催。地元で有名なプリンママ(琉球舞踊指導者)と練習生・同。堀田雅史氏娘婿の親で井上輝義・美枝 子ご夫妻と堀田さんの孫で堀田虎太郎さんの3人で津軽三味線による唄と演奏。大牟田・荒尾地区与論会の三線会の演奏など盛りだくさんの内容で皆さんと楽しみましたが、後半に天候急変し風雨強くしばし中断、最後の2演目を残し中止となり残念な結果となりました。出演戴いた皆様には大変感謝申し上げます。

今回も皆様よりたくさんのご芳志をいただいておりますのでご報告いたします。

※別紙面にて掲載



朝岡光男ご夫妻の与論マラソン完走写真も展示

平成29年 春季大祭



平成29年 春季大祭



平成29年 春季大祭



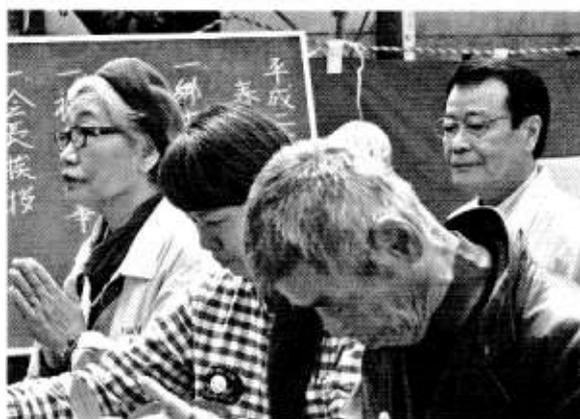
平成29年 春季大祭



平成29年 春季大祭



平成29年 春季大祭



平成29年 春季大祭



平成29年 春季大祭



平成29年 春季大祭出演者の皆様



平成29年 春季大祭出演者の方々



有明新報 おひびきふるまひ

平成29年春季大祭ご寄贈者氏名

沖繩本島の最北端に近い故郷の与論島に向かって遙拝する人たち。今年は大候や陽気にも恵まれ、例年より多い約650人が与論奥都城前に集った。奥都城とは墓所のこと、ここは与論出身者が先祖を供養するための納骨堂である▼大牟田市制100周年の春を迎えたが、それより107年前の明治43(1910)年に与論出身者は長崎県島原半島の口之津から三池(大牟田・荒尾)に渡ってきた。それまで三池炭鉱で掘った石炭は小型船で口之津まで運ばれた▼三池炭はそこから大型船で国内外に運搬、日本近代化はもちろん海外の産業発展も支えた。荷役作業に不眠不休の労働で尽力したのが与論の人たち。9年前の三池鉱100周年の際もそのことがあらためて見直された。その功績は市制100周年の今、あらためて高く評価されるべきだ▼先日の奥都城春季大祭。動物園との境界にあるソメイヨシノは咲き始めたばかりだったが、三池移住100周年の際に当時の与論町長らと一緒に記念植樹した3本のしだれ桜はまさに満開▼帰省した息子や娘が連れできた孫やひ孫と一緒に訪れ、バラジ(親戚)など同じユンヌンチュ(与論出身者)としての絆を確かめ合う人たち。笑顔で近況報告する姿を見ると、こちらの頬も思わず緩む▼琉球と奄美の文化が融合した与論島。三線の切なく郷愁を誘う音色が式典後の演芸大会で一带に響いた。にぎやかな曲に合わせて踊りまくる人たちははじけんばかりの笑顔。旧延命中学校のすぐ近くに「三池の中の与論島」はある。

4月5日 有明新報

金銭の部

物品の部

1万2千円	日原・河村	清酒2本	仲野 装業様
1万円	波 ヒツエ様	清酒2本	白雲 社様
1万円	白雲 社様	清酒1本	竹内 幹一様
5千円	猿渡忠一郎様	ビール1箱	山田恵美子様
5千円	柳川 秀吉様	ビール1箱	南 辰也様
5千円	大牟田支援の会様	ビール1箱	堀 恵子様
5千円	福 茂治様	泡盛4本	出村 信雄様
5千円	加藤 廣一様		
5千円	(有)山 運様		
5千円	下川 忠範様		
3千円	本 恵輔様		
3千円	堀 志眞子様		
3千円	嵐山 清次様		
2千円	黒田 速雄様		
2千円	林 清正様		
2千円	松尾タツエ様		
2千円	松延 克己様		
1千円	永吉 守様		
1千円	山田 富雄様		

ミツシーク

トウトガナシ

今の生活 先人のおかげ

大牟田・荒尾へ修学旅行

与論中学生徒が感謝示す

鹿児島県大島郡与論町立与論中学校(大重満明校長)の2年生らが修学旅行で17日、与論ゆかりの大牟田、荒尾の両市を訪問。先祖や親戚が眠る大牟田市昭和町の納骨堂「与洲奥都城」で、三池炭鉱の荷役作業などで日本の発展や世界の産業近代化に貢献した与論出身者の遺徳をしのいだ。

与論中の修学旅行団は、「2年生男女46人と引率の野田年一教頭ら職員5人、添乗員の計52人」。15日に与論港からフェリーで沖縄県那覇市に向かい宿泊。16日に那覇から空路で福岡入り。大宰府天満宮参拝後に長崎市内で原爆資料館などを見学、同日は佐賀県武雄市内に泊まった。

17日は武雄からバス2台で大牟田、荒尾へ。奥都城での交流会後に、旧三井港倶楽部と三川坑をバス車中から見学。世界文化遺産となった三池港の閘門や今は輸入炭の貯炭場となっている旧新港町社宅跡地、万田坑はバスを降りて見学。万田坑は現地でガイドを務める与論出身者(ユンヌンチュ)の案内で学習した。

同日午後はグリーンランド遊園地のアトラクションなどを楽しんだ。

与洲奥都城では大牟田・荒尾地区与論会の町議二会長らが一行を出迎えた。



町会長は与論の大先輩らの尽力を「勤勉で謙讓心豊か、忍耐強く先祖を敬う『誠の心』の結晶」と絶賛。

生徒代表の栗本国志君は「重労働、低賃金でも協力し合い頑張った先人たちに尊敬と感謝の気持ちでいっぱい。与論で今、明るく笑顔の絶えない生活ができてるのは先輩方のおかげ」とあいさつし、町会長にお土産のお菓子を贈呈。野田教頭は与論方言を交えながらお礼の言葉を述べた。

与論会からは大牟田市公式キャラクター「ジャー坊」缶バッヂや同市から贈られた三池炭鉱関係の資料などがプレゼントされた。

5月19日

有明新報

与論中学校修学旅行



第41回与論会総会開催

大牟田・荒尾地区与論会では7月2日(日)午後1時30分より三港与洲会館にて第41回定期総会を開催。

平成29年度の行事予定や予算などを審議しました。大牟田市制100周年の記念行事・おおむた大蛇山まつり「1万人の総踊り」(7月22日)には約40人で参加。全員与論会の法被を着用することを徹底。当日午後4時より与洲会館にて練習後参加することを確認。

今年5月17日には与論中学校修学旅行で生徒46名引率添乗者計52名、与洲奥都城で参拝交流会を行い朝岡光男氏の用意した資料等で説明案内を行いました。(案内先・新港町港務所社宅跡地・旧三井港倶楽部・旧三川坑・三池港)。

今年も8月5日から7日まで2泊3日の日程で約20名「大牟田与論教育文化交流訪問団」を派遣することなどを報告。

総会では物故者への黙とうや町会長のあいさつなどに続いて28年度の経過や決算、監査の各報告を承認。29年度の行事予定や予算などを決めました。(別紙参照)

また、総会の質疑応答の中で、敬老会の話があり、前回は平成20年10月26日白鷺荘別館(玉名)にて開催しましたが、今回の開催に向けて資料作りを行いますので、皆様宛に家族構成記入の資料(与論会だよりに添付)をお送りしますので、ご協力をお願いします。敬老対象者には記念品を用意します。



平成28年度決算書

(収入)

費目	予算	決算	内容
繰越金	314,716	314,716	前年度繰越金
与論会年会費	1,100,000	1,168,000	与論会年会費
寄付金	150,000	174,000	別紙参照
貯金利息	100	100	1 定期預金利息
雑収入	10,000	3,000	与論会だより購読料
合計	1,574,816	1,661,717	

(支出)

費目	予算	決算	内容
会議費	100,000	28,850	総会費用
祭典費	300,000	241,400	秋祭大祭・新年・お盆お祭り
機関紙費	350,000	278,110	与論会だより発行費
渉外費	200,000	373,125	別紙参照
故郷芸能継承費	50,000	4,800	職師購入
青年部費	50,000	0	
役員研修費	100,000	85,000	役員忘年会
事務通信費	100,000	76,297	与論会だより郵送料他
奥都城維持費	50,000	72,083	電気、水道維持費
与論会館費	80,000	46,536	電気、水道、
共済費	50,000	50,000	会館維持費
活版費	50,000	45,172	奥都城活版屋委託代
公園使用料	66,577	132,152	奥都城借地代(今回2年分)
備品費	20,000	0	
雑費	0	0	
予備費	8,239	0	
繰越金		228,102	29年度へ繰越
合計	1,574,816	1,661,717	

平成28年度寄贈者名

金銭寄贈者名		物品寄贈者名		
月日	金額	お名前	品名	数量
8月13日	3,000	(有)山瀬	有泉	2本
9月18日	12,000	加藤キヨコ	清酒	2本
	10,000	白雲社	清酒	2本
	10,000	山田民子	清酒	1本
	10,000	白雲社	清酒	1本
	10,000	南風亭	有泉	2本
	5,000	徳誠志 部	有泉	1本
	5,000	福茂治	有泉	1本
	5,000	大平田支屋加配の会	泡盛	2本
	3,000	徳志眞子	ビール	1箱
1月31日	3,000	福志眞子	ビール	1箱
	3,000	城野俊行	清酒	2本
	3,000	林清正	清酒	1本
	3,000	松元タツユ	清酒	1本
	1,000	水吉三	焼酎	2本
1月31日	3,000	福志眞子	焼酎	1本
	2,000	山田治作	有泉	1本
4月2日	12,000	日原・河村・三砂・林	清酒	2本
	10,000	白雲社	清酒	2本
	10,000	渡ヒツユ	清酒	1本
	5,000	泉誠点 邸	泡盛	1本
	5,000	大平田支屋の会	ビール	1箱
	5,000	福茂治	ビール	1箱
	5,000	柳田秀吉	ビール	1箱
	5,000	加藤蔵一	ビール	1箱
	5,000	(有)山瀬	ビール	1箱
	3,000	本忠輔	ビール	1箱
	3,000	泉志眞子	ビール	1箱
	3,000	福山清次	ビール	1箱
	2,000	黒田源雄	ビール	1箱
	2,000	林清正	ビール	1箱
	2,000	松尾タツユ	ビール	1箱
	2,000	松尾祐己	ビール	1箱
	1,000	山田富雄	ビール	1箱
	1,000	水吉三	ビール	1箱
合計	174,000			

敬称省略

平成29年度予算書

平成29年6月～平成30年5月

(収入)

費目	予算	内容
繰越金	228,102	前年度繰越金
与論会年会費	1,100,000	与論会年会費
寄付金	150,000	春祭り100,000 秋祭り50,000
貯金利息	100	郵貯金利息
雑収入	10,000	与論会だより購読料
合計	1,488,202	

(支出)

費目	予算	内容
会議費	50,000	総会 各種会議
祭典費	300,000	新年・春・夏・秋 祭典
機関紙費	300,000	与論会だより発行(年3回発行)
渉外費	300,000	全国与論会会費・全国与論会旅費・新聞購読料他
故郷芸能継承費	20,000	三線会補助
青年部費	50,000	青年部行事
役員研修費	80,000	役員懇労会
事務通信費	80,000	与論会だより郵送・事務文具代他
奥都城維持費	50,000	電気、水道他維持費
与洲会館費	50,000	電気・水道代、維持費
共済費	50,000	会員慶弔費
印刷費	50,000	奥都城清掃茶菓子代
公園使用料	70,000	奥都城常連代
備品費	30,000	印刷用器具
予備費	8,202	
合計	1,488,202	

会計監査報告

2016年度(平成28年度)歳入・歳出の決算は、関係書類(預金通帳、現金出納簿、領収証等)により、照合検査を行った結果、適正な事務処理がなされており、決算の内容については相違ないことを認めます。

現金及び預金 22万8102円
 奥都城建設剰余金 1659万9495円
 奥都城建設未収金 24万3000円

平成29年6月11日

監査

森 光 廣

森 亮 子

大牟田「大蛇山」まつり 1万人の総踊り



大牟田「大蛇山」まつり 1万人の総踊り



与論出身者がお盆参り

奥都城前で200人再会

大牟田・荒尾

大牟田・荒尾地区与論会(町謙二会長)は13日、大牟田市昭和町の与論奥都城(納骨堂)でお盆参りを行い、帰省客を含め約200人の与論出身者(ユンヌンチユ)らが先祖を慰霊。奥都城前広場で交流。同郷の仲間やバラジ(親戚)との再会を喜び合った。町会長は「晴天に恵まれ先祖も喜ばれているはず。ゆっくりと懇親してください」と呼び掛けた。

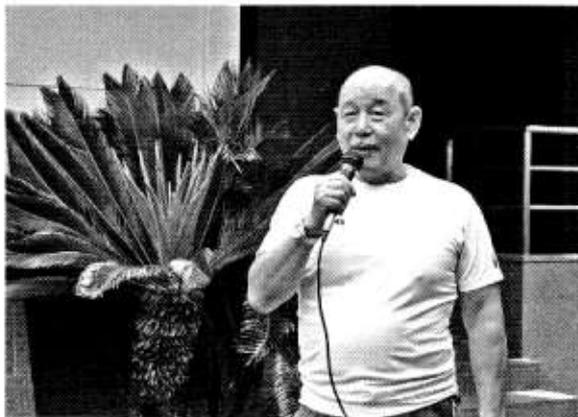
さらの「10年前に始まった大牟田与論教育文化交流訪問団派遣は5年前に台風で中止となったものの10回目。今月5日から2泊3日の予定は台風接近で18日から延期されましたが、17人で行ってきます」と説明。「今回で、区切りつきたい」と同訪問団としては最後の派遣となりそうなことも町会長が述べた。

与論会会員や訪問団で常連の教育関係者らが、三線の弾き語りや与論民謡などが流れる中で懇親。与論特産の黒糖焼酎などを飲みながら懇親した。

8月17日 有明新報

左記の方々よりご芳志をいただいております。

堀恵子・開三様 5千円
野田 修三様 5千円
本 紀代司様 5千円
ミッシーク
トウトガナシ



平成29年 お盆詣り



平成29年度与論会役員名

地区長名		役員名		
地区名	地区長	役職	役員	電話
1地区	小林 八重子	会長	町 謙 二	090-
2地区	南 忠 彦	副会長	森 整 昭	090-
3地区	仲 野 光 浩	〃	出 村 進	090-
4地区	馬 場 武 彦	〃	梅 花 孝 祐	090-
5地区	梅 花 孝 祐	〃	朝 岡 光 男	090-
6地区	松 井 清 一	幹事長	山 元 好 文	080-
7地区	黒 田 豊	会計長	出 村 進	090-
8地区		幹 事	益 山 哲 夫	090-
9地区	川 上 英 子	〃	川 口 幸 雄	090-
10地区	本 恵 輔	〃	川 口 哲 治	090-
11地区	奥 一 男	〃	黒 田 豊	090-
12地区	黒 田 豊	〃	先 章 太 郎	090-
13地区	竹 内 隆 雄	〃	竹 昌 宣	080-
14地区	森 整 昭	〃	村 山 章 彦	090-
15地区	村 山 章 彦	〃	砂 川 真 佐 江	080-
16地区	川 口 幸 雄	青年部長	仲 野 英 富	090-
17地区	野 口 隆	青 年 部	川 上 喜 郎	090-
18地区	竹 内 征 夫	〃	砂 川 正 一	080-
19地区	山 元 信 幸	〃	益 山 憲 一	090-
20地区	酒 匂 登 志 明	監 査	森 光 廣	090-
		〃	森 亮 子	090-

(敬称省略)